

EVENT 87 MARKETING

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 4F-A
TEL.03-6721-5303 sof@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp

展示会 開催宣言！
JIMTOF2022
（株）東京ビッグサイト
菊池 徹 さん



記憶と体験を共有できる場



月刊イベントマーケティングを創刊してから7年と3カ月が経過した。長かったような短かったような。楽しい時は短く、つらい時間は長いというが、それはドーパミンの分泌など脳の働きで体感時間が変化するからだ。

感じるだけでなく、科学的にはどうなのか。Face to faceを科学している本紙としては気になる。ニュートン力学では絶対時間と

絶対空間といい、時間は過去から未来へ常に同じ速度で進み、空間の中でさまざまな物理現象が起る。

ところがマクロとミクロの世界では時間は相対的なもの、時間は実存しないという考えすらある。空間とは空間量子がバラバラに存在していて、それが一つなぎに見えるだけ…。もう理解が追い付かないが、時間が流れるのは

私たちが勝手にそう認識しているだけらしい。物理学では時間と空間は、そんなあやふやなものようだ。

イベント会場は多くの人が集まり、その人々の想いや知恵の相互作用でイノベーションを生む場所。きっと物理学的にも、時間や空間がはっきりと実存しているところに違いない。リアルで生きる私たちが、そう感じているのだ

から。1973年の開業からおよそ半世紀にわたり、イベントの時間と空間をつくってきたポートメッセなごやの旧第1展示館が閉館した。セレモニーには多くの人が集まり、メッセージを書いた。そして新第1展示館が10月1日に開業。新しいイノベーションがはじまる。

写真：ポートメッセなごや 旧第1展示館

オンラインでも オフラインでも、
ビジネスイベントのお悩みは
イベントレジストにお任せください!

EventRegist イベントレジスト株式会社
<https://eventregist.com>

資料請求・お問い合わせ
contact@eventregist.com



申込受付を統合管理

- ・ウェブ事前受付、オンライン決済
- ・イベントへのスマートチェックイン
- ・動画、ライブ配信の申込者のみの視聴制御



ワンストップで対応可能

- ・企画 ・会場手配 ・デザイン / 施工
- ・運営進行 ・撮影 / 映像 / ライブ配信
- ・申込サイト制作



ビジネスイベントの実績多数

- ・カンファレンス ・セミナー ・展示会
- ・ウェビナー ・オンラインイベントなど

イベント会場 新しい一歩

イベントホール、展示会場も少しずつ動き出してきた。以前と同じではなく、さらに魅力を増した体験提供できる会場として、イベントのデジタルシフトに対応してきた会場、SDGsなどの付加価値を提供する会場など、さまざまな進化を遂げている。

今回の特集では、新規開業する会場の魅力や既存会場の新しい取り組みなどを取り上げ、会場に求められる現状を紹介する。

2022年以降にオープンの新規施設・会場

都市型コンファレンスから地域型アリーナまで

2022年以降、コンファレンス・バンケットといった都市型イベント施設から、大型アリーナといった地域型スタジアム・アリーナ施設まで、全国的に多様なタイプの会場の開業が控えている。

「スタジアム・アリーナ」の建設は、2016年7月にスポーツ庁と経済産業省が立ち上げた「スタジアム・アリーナ推進 官民連携協議会」で策定された「スタジアム・アリーナ改革指針」によって2025年までに20ヶ所を整備することが具体的な目標として掲げられ、各地でアリーナ構想が進められているものもある。また、「有明アリーナ」や「有明展示場 GYM-EX」など、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された会場の後利用として展開されるなど、大型イベントのレガシーとしての新

しい活用のかたちだ。

「Kアリーナ横浜」を開業する横浜エリアは、パシフィコ横浜を中心に元々MICE需要の高いエリアに新たな施設ができることで、地域で

の広域MICEの可能性も感じられる。「梅田サウスホール」も大阪駅前の新たな施設だが、今後、大阪エリアは大阪駅前にうめきた2地区開発事業として、MICE施設では大ホー

ル、小ホール及び会議室の整備、屋外1万人規模のイベント広場など、2024年から27年にかけて大きな開発が控えており、2025年大阪万博に向けても動きが活発になる地域だ。

新しい会場の誕生は、新しいスポットや賑わいなどでひとが集まるだけでなく、知識や情報が集積し、ネットワークを形成してひととの横のつながりの場をもたらすコトづくり=イベントでの街づくりも進行していきそうだ。

2022年以降にオープンの新規施設・会場

会場名	開業予定時期	概要(予定含む)
梅田サウスホール	2022年5月9日	大ホール882㎡、小ホール180㎡、ホワイエ641㎡
琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ 宴会場	2022年7月23日開業	Grand Ball Room 1,130㎡、Ball Room220㎡
有明アリーナ	2022年8月22日一般開業	メインアリーナ(約4,100㎡(約15,000席 ※仮設席含む))
九段会館テラスコンファレンス&バンケット	2022年10月グランドオープン	バンケットホール真珠・鳳凰各298㎡、コンファレンスルーム8室(26~179㎡)
ポートメッセなごや新第1展示館・コンベンション施設	2022年10月開業	展示床面積 約20,000㎡(15,000席設置可能)
東京たま未来メッセ	2022年10月14日	展示室約2,400㎡、会議室7室(約50㎡~200㎡)
有明展示場(有明GYM-EX)	2023年春一般開業	展示面積 約9,400㎡
SAGAアリーナ	2023年春オープン	メインアリーナ 約8,400席、サブアリーナ約450席
東京ミッドタウン八重洲カンファレンス(イベントスペース・貸し会議室)	2023年3月	—
Kアリーナ横浜	2023年7月	20,000席
(仮称)LaLa arena TOKYO-BAY(ららアリーナ 東京ベイ)	2024年春	収容人数:約10,000人
神戸アリーナ	2024年	収容人数:約10,000人
(仮称)新香川県立体育館	2024年度	メインアリーナ固定席:5024席

NISHIO

RA(イベント)部門の新しいWEBサイトがOPENしました!!

<https://www.nishio-rent.co.jp/rental/>

TOTAL POWER by NISHIO

展示会・イベントの持続可能な未来を目指して

国内最大級のディスプレイ製作スタジオ

プロジェクト企画

デジタル施策

ワンストップの製作体制を完備

装飾・施工

空間設計

ビジュアルデザイン

イベント運営

SHOEI 株式会社昭栄美術

〒104-0044 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー25F TEL:03-5148-6651

ポートメッセなごや

新第1展示館で名古屋のイベントシーンが変わる

1973年に竣工したポートメッセなごやの第1展示館がその役目を終え、10月1日に新たな第1展示館とコンベンションセンターが開業する。その概要と名古屋のイベントシーンがどう変わるのか。同施設の館長、愛屋博司さんにうかがった。

愛屋 博司さん

ポートメッセなごや館長

ポートメッセなごや MICE
コンソーシアム



また天井高が20mと高いことや、荷重500kgまでの天吊りが可能で、展示会のバナー装飾のほか、音響機器や照明などの演出ができます。収納式階段席5,848席も備え主催者事務所、特別室など付帯設備も充実しており、最大15,000人収容可能なコンサート会場としても利用できます。

新第1展示場と同時にコンベンションセンターもオープンします。こちらは4階建てで1階は半屋外で800㎡のイベントスペース、2階は300席のレストラン、3階が1,000㎡、最大900人収容可能なホールA、4階は300㎡立食250人のホールBとなっています。

感染状況が改善しつつあるいま、様々な形態に対応し展示会復興を支えられるよう準備をしています。

建築デザインと夜景で変わる会場と人の関係

新第1展示館は海の波をイメージして流線形と縦のラインで近未来的なデザインになっています。コンベンションホールは風と船を

1020小間の無柱空間 天井高20mで多様な使い方

生まれ変わった第1展示館は2万㎡の展示面積を有し、無柱空間としては日本最大級の規模となります。展示会のレイアウトもしやすく、どの位置からも展示ブースが見えるため、新たな出会いを後押しするでしょう。このホールで1,020小間、第2・第3展示館を合わせて4万㎡、2,200小間の展示会が開催可能です。

展示ホールAとDが6,700㎡、BとCが3,300㎡とサイズを変えることで、大型展示会以外にも、中小の展示会やカンファレンス、プライベートショーなど様々な催事に柔軟に対応します。「ウチのイベントは展示場だと広すぎるかな」という主催者さまでも使いやすいようになっています。



モチーフに設計され、1階から4階のテラスは外階段で行き来して、夜景を見ながらのパーティなどインセンティブ需要にも対応可能です。

また、新第1展示館は金城ふ頭駅から歩行者デッキで直結し、コンベンションセンターが3つの展示館をつなぐ結節点になることで、施設全体の一体利用が円滑になります。国内有数の総合MICE施設として展示会だけでなく、コンサートやスポーツ大会など多様なイベントの開催により多くの賑わいと交流が生まれることでしょう。

今年4月から、これまでの指定管理者コンダクトに名古屋観光コンベンションビューローが加わった「ポートメッセなごやMICEコンソーシアム」の体制で運営を行い、国際会議やインセンティブパーティなど観光系ビジネスイベントの誘致も強化しています。稼働率向上だけでなく、名古屋のMICE促進、観光資源としてのブランディングを意識しています。様々なイベントを組み合わせでの運営

は難しいですが、腕の見せどころです。

助成制度活用して開催リスク軽減

展示会開催のリスクを軽減させるために、開催助成制度の活用を検討していただきたいですね。名古屋市ではMICE開催助成金を提供しています。見本市・展示会開催については、ポートメッセなごやで初開催する展示会の展示施設使用料の50%、最大100万円または2500㎡以上拡張するものは最大200万円の助成金を得られます。詳しくは名古屋観光コンベンションビューロー (Tel:052-202-1146) にお問い合わせください。またそれに該当しないものでもポートメッセなごや独自の割引制度もあります。特にオープンから1年半は第1展示館の利用料金の、30%割引の制度もありますので、ぜひお問合せください。自分の目を見て、触れて、思いがけない人や情報に出会う。リアル開催ならでの成果を得ていただくためにぜひ会場にお越しください。

日本最大級の無柱空間 2万㎡の展示場が誕生

ポートメッセなごや2022.10.1 リニューアル!

第1展示館

コンベンションセンター

**3つの展示館との結節点に
1,300㎡の会議施設が誕生**

**視野が開ける2万㎡の
無柱空間**

**ホールA 最大900人収容
可能な大規模会議施設**

**本格的な音楽
ライブコンサート
利用も可能**

**多様なニーズに
対応する
展示会利用**

全体配置図

金城ふ頭駅・金城ふ頭駐車場と歩行者デッキで結ばれ、雨にぬれずに移動が可能です。

ポートメッセなごや
Port Messe Nagoya

指定管理者 ポートメッセなごやMICEコンソーシアム

〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭二丁目2番地
Tel.052-398-1771 Fax.052-398-1785

九段会館テラスコンファレンス&バンケット

登録有形文化財のレトロモダンな空間



(写真左上)3階の宴会場「真珠」は298㎡・天井高7.2m。(写真右上)「九段会館テラス」は登録有形文化財「旧九段会館」(手前)を保存し、新オフィス棟を建て替えたプロジェクト。帝冠様式で和洋ハイブリッドな建物。(写真左下)ゲストルーム雅&葵の「葵」。(写真右下)お濠に面するコンファレンスルーム「302・茜」。洋名と和名の会場名を併用する。

「九段会館テラスコンファレンス&バンケット」は、10月1日に開業する「九段会館テラス」の2・3階に展開する施設で、登録有形文化財「旧九段会館」創建当時の意匠を保存・復原した2つのバンケットと貴賓室のような控室、新オフィス棟に8つのコンファレンスルームがあり、レトロモダンなデザインが特徴的だ。

正餐形式での提供も

管理・運営をする株式会社インフィールドにとっては、11件目の会場施設となる。

チーフマネージャーを務める浅野喬さんは「「バンケット」と名称に入っていることで、表彰式や株主総会などの年中行事、記念式典の利用を中心に上質なパーティを希望する連絡をいただいている状態です」と問合せ状況を説明する。ケータリング会社は複数社提携予定。うち1社は婚礼の対応実績が豊富なバリューマネジメントを採用し、立食だけでなく、正餐形式でのコース料理を提供できることも会場の特徴の一つだ。また、「50年前、旧九

段会館で結婚式を挙げた方から、家族でのお食事会をしたいという問合せもあります」と、歴史を受け継いだ施設ならではの経験を話すのはマネージャーを務める福田康介さん。

利用者層として医療、IT、コンサル関連企業や官公庁だけでなく、千代田区内の企業・団体、旧九段会館利用者の需要、また歴史的建物という観点ではユニークベニューとしてインバウンドのMICE需要を取り込みたいと話す。「都会にありながら、お濠の緑を感じる場所でもあります。落ち着いた雰囲気を感じながらご利用いただきたい」(浅野さん)

九段会館テラス
コンファレンス & バンケット

浅野 喬さん

Chief Manager



福田 康介さん

Manager



マグネットスタジオ

都内13会場「イベント総合窓口」開設

都内13会場の運営管理をする株式会社マグネットスタジオ。13の会場は、それぞれがエリア特性や街のもつ文化によって、デザインも異なるなど、特徴をもつ。共通点は、音響・照明が催事目的に合わせて最適化された機器をもつ、演出のできる施設であることだ。同社は今年6月から、13会場を一括して問合せできる「イベント総合窓口」を開設した。

ポテンシャル最大限活用を

「イベント総合窓口」を担当するひとり、米山陽さんは、同社11年目で、現在「神田明神ホール」でリーダーを務めるが、これまで「品川フロントビル会議室」や「品川ザ・グランドホール」など、ビジネスからエンタメまで幅広いジャンルの現場対応をしてきた。その実績と、イベント制作の知識も豊富で利用者視点で相談にのる伴走者のような存在感が信頼も厚く、今回、新規開設の窓口担当に抜擢された。

イベント総合窓口では、「一括で空き状況の照会」「利用内容に合った施設の提案」のほか、

株式会社マグネットスタジオ

米山 陽さん

神田明神ホール リーダー



萩原 通友さん

有明セントラルタワー
ホール&カンファレンス
リーダー



「イベントの演出や企画のコアなこだわりを実現できるよう、企画の検討段階から一歩踏み込んだ関係がもてるきっかけが欲しかった」と米山さんは話す。開設して2ヶ月半ほどで「10トン車が入れる会場はありますか?」といった特殊ケースや「新型コロナ第7波での開催判断について」の問合せ、「イベントと会場のコラボ企画」の提案など、会場選定より前の検討段階の相談にのれるようになった、と米山さんも手応えを感じている。

同社のマーケティング見直しと、イベント企画プロセスの初期需要に対応できるよう「イベント総合窓口」開設を推進した萩原通友さんも運営経験16年目。「施設の持つポテンシャルを最大限活用してほしい」と話す。イベント実施の現場に立ち会う回数が多い立場だからこそ、リアル開催への熱量の高まりや様式の変化に敏感だ。スモールスタートと言いつつも、きめ細かく、高度な要望にも応えられるよう、サポート体制もフレキシブルに変化しようと奮闘している。



●「イベント総合窓口」

一括問合せのできる13会場

日本橋三井ホール
大手町三井ホール(写真左上)
渋谷ストリームホール(福荷橋広場・金王橋広場)
神田明神ホール(写真左中央)
WITH HARAJUKU HALL (LIFORK・SPACE)
品川ザ・グランドホール
大崎プライトコアホール
ヒューリックホール東京(写真左下)
浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス
有明セントラルタワーホール&カンファレンス
品川インターシティホール&貸会議室
品川フロントビル会議室
橋楽亭・団庵



CONFERENCE

「LIVE配信やWEB会議」などのオンラインイベントにも最適

BANQUET

天井高約3.8m。「パーティー・記念式典」などイベントを彩ります

8つの「貸し会議室」2つの「宴会場」が「九段会館テラス」に誕生



KUDAN-KAIKAN TERRACE
CONFERENCE & BANQUET
九段会館テラス コンファレンス&バンケット

お問い合わせ

無料で仮予約が可能です
03-6260-9110

●会場に関する情報は施設WEBサイトでもご覧いただけます>>> [施設WEB]
施設運営会社:株式会社インフィールド info@kudan-tokyo.jp



イベント総合窓口

イベントに関するお悩みございましたら
お気軽にお問合せ下さい



MAGNET STUDIO
SPACE MANAGEMENT / PLANNING

新規会場 TOPIX

梅田サウスホール

5月開業後 就活やビジネス販促イベント続々

2022年5月、JR大阪駅前に新しく開業した「梅田サウスホール」(大阪・北区)。大阪梅田ツインタワーズ・サウス11階に規模の異なる大・小2つのホールと、ガラス窓からの眺望を望むホワイエを備え、さまざまな用途で活用されている。

梅田サウスホールを運営する阪急阪神エスレート・サービス株式会社の高橋清治さんは「新型コロナの影響を受けつつも、会社説明会・合同就職説明会、インターンシップ・採用セミナーなどの各種就職活動関連イベントや試験・講習会、アパレル関連販売会、社内会議を中心に、BtoB向けの企業セミナーや商品展示会、車を展示した招待制の商談会などご利用いただいています」と実施状況を説明する。交通便にもこだわるビジネス向け販促イベントや医療系セミナーなど問合せが増えているという。



「梅田サウスホール」の大ホール。内覧会のレイアウト(セミナー利用時)より

名称	床面積	天井高
大ホール	882㎡	7.0 m
小ホール	180㎡	4.7 m
ホワイエ	641㎡	4.7 m

※大ホールは2分割、3分割での利用が可能

高橋 清治さん

阪急阪神エスレート・サービス株式会社
イベント事業部



琉球ホテル & リゾート 名城ビーチ

最大約 1,000 名の琉球リゾート MICE 実現へ

2022年7月23日に沖縄本島南部に「琉球ホテル & リゾート 名城ビーチ」(沖縄糸満市)が開業した。大宴会場「Grand Ball Room」は、1,130㎡、ホワイエとオーシャンビューが広がるガーデンをあわせて利用すれば1,000名までのパーティが可能。また、中宴会場「Ball Room」、小宴会場との組合せた分科会利用など、国際会議やイベントの問合せもあるという。大型 MICE 受入の特徴として、宴会場の入るノースウィング棟には団体用の専用エントランスがあり、駐車場にはバス35台の乗り入れが可能。

また、大宴会場には60台のムービングライト含め最新鋭の音響・照明設備、またシェフのパフォーマンスが楽しめるライブキッチンも完備され、インセンティブパーティ・表彰式などにうれしい演出が備わっている。



「琉球ホテル & リゾート 名城ビーチ」の Grand Ball Room。正餐形式で400名。ホワイエ、ガーデンと合わせて立食で最大1000名収容できる

名称	床面積	天井高
Grand Ball Room	1,130㎡	6.1 m
Ball Room	220㎡	4.5 m

*上記のほか、288㎡の小宴会場「Ocean」は3分割での利用が可能

姜 美玲さん

琉球ホテル & リゾート 名城ビーチ
営業部 MICE セールズ課 マネージャー



大規模展示会場の動向

有明 GYM-EX

9400㎡の展示場を来年春開業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会で使用された有明体操競技場の後利用として「有明展示場(有明 GYM-EX)」が来春に開業する。ジメックスの名称は体操競技場であった経緯のGymnastics、展示会を示すExhibitionを表現する愛称。有明テニスの森駅から徒歩5分。(株)東京ビッグサイトが運営する。展示面積は9,400㎡(79m×119m)、天井高20m、床荷重5t/㎡。主催者事務室1、控室2、会議室4を備える。

既存の東京ビッグサイトからは徒歩24分の距離となっており、別の展示場としての扱いとなる。展示会場運営のノウハウを活かしつつ、展示会利用のみでなく、イベントなどの利用も期待できる。



有明 GYM-EX 外観



天井高20mで多様な催事を

インテックス大阪

MICE 展示会開催 新しい形を提案する

G20大阪サミット2019開催など、展示会や見本市だけでなく MICE の会場としても利用が進むインテックス大阪。

昨年は大阪 MICE 安全対策推進 EXPO を開催したが、今年、インテックス大阪を運営する(一財)大阪国際経済振興センターは、大阪観光局、日本展示会協会、日本ディスプレイ業団体連合会とともに実行委員会を組織し、「MICE EXPO in KANSAI 2022」を12月7日(水)、8日(木)にインテックス大阪で開催。「MICE 業界の再起動と活性化」をテーマに、ポストコロナ時代の MICE 開催における新たな技術やツール、運営手法が一同に集結。新時代を迎え、多様化する MICE の形を提案する。また、業界の最新情報を発信する



多様化する MICE の新しい形を提案

セミナーや、話題のSDGsに関する特別企画も開催を予定している。

MICE (Meeting・Incentive・Convention・Exhibition) それぞれのイベント間での相互交流をはかり、2025年大阪・関西万博の開催も視野にいれ、その先の未来にむけて、ビジネスイノベーションの創出・人材育成にも取り組んでいく。

パシフィコ横浜

自主事業にも注力 12月にお城 EXPO 開催

パシフィコ横浜は、JNTOの国際会議統計(2020年)において、18年連続で会場別開催実績国内 MICE 施設1位となった。他方で、横浜中華街発展会協同組合と「包括連携協定」を締結し MICE 誘致競争力を向上するとともに、自主事業にも注力している。

8月には『第13回みなとみらい大盆踊り』を3年ぶりに開催。納涼イベント「打ち水大作戦」や和太鼓・ダンスパフォーマンスを実施。「屋台コーナー」ではみなとみらい地区内の4ホテルなどが豊富なメニューを提供した。

また、日本最大のお城イベントに成長した「お城 EXPO 2022」が、今年も12月16日に前夜祭、17日・18日にパシフィコ横浜ノース

日本最大のお城イベントに成長した「お城 Expo」



で開催される。お城好きとして知られる落語家・春風亭昇太氏がトークショーに登壇するほか、信長の野望シリーズなどを手がける長野剛氏の武将イラスト原画展も実施され、多くの歴史ファンの注目を集めている。

Aichi Sky Expo

CO² ゼロ電気導入し再生エネルギー 100%へ

愛知国際会議展示場株は Aichi Sky Expo で購入する電力の全量を、「愛知 Green でんき」を活用することを発表。すでに太陽光発電システムを設置しており、併用することで、再生可能エネルギー100%を実現する。

「愛知 Green でんき」は、中部電力ミライズが供給する、愛知県内に立地する矢作川や豊川等の水系など、県内21カ所の水力発電所で発電された CO² 排出量ゼロ電気。また、Aichi Sky Expo が支払う電気料金の一部は、中部電力グループなどにより、中部地域を中心とした再生エネルギーの開発や改修・保守に活用され、地域の再生の普及拡大、またこれらの活動を通じた地域の経済循環の実現に役

立てられる。

また、Aichi Sky Expo では、6月に(株)ウェストボックスと覚書を締結し、カーボンオフセットを活用したサステナブルなイベント開催の提案を進めている。



SDGs の取り組みを強化

展示会 開催宣言！

JIMTOF2022
第31回日本国際工作機械見本市

日本の製造業を支える工作機械の現在地とミライ



株式会社
東京ビッグサイト
事業推進部 部長
菊池 徹 さん

11月8日から13日まで6日間、東京ビッグサイトで「JIMTOF2022 第31回日本国際工作機械見本市」が開催。4年ぶりとなる会場での実施について(一社)日本工作機械工業会とともに同展を主催する(株)東京ビッグサイトの菊池徹さんに聞いた。

4年ぶりのオンサイト開催
過去最大規模で展開

861社 5,610小間(6月13日現在)とJIMTOF2022は過去最大規模で実施します。オンライン開催の2020年の394社 403ブースはもちろん、コロナ前2018年の5,524小間も上回るお申込みをいただきました。4年ぶりの会場開催にける皆さまの熱意に応えるべく、来場誘致や企画実行に力が入ります。

会場の東京ビッグサイトは、南展示棟が拡張されました。全館を使用したBtoB展示会はJIMTOFが初めてで、レイアウトやホール間の動線計画も、業界のさまざまなトレンドを体感してもらえるように工夫しています。

工作機械の特性として、実際に機械の実演を見て、製品の品質や速度、信頼性を確認しないと商談ができないということもあるでし

う。海外ではリアル開催とは言わずに、オンサイトやフィジカルと表現しますが、「やはりオンサイトでないと…」という声が多いですね。打合せとか事前の情報提供とかはオンライン/DX化して効率化するとしても、展示会にはオンサイトでこそ真価を発揮すると皆さんが考えておられるようです。

会期に合わせて開発された
新製品と技術を見せる場に

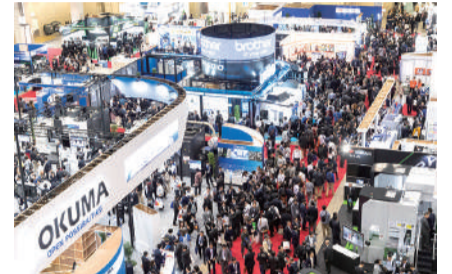
工作機械の展示会は米国のIMTS、ドイツのEMO、中国のCIMTなど各国で開催されていますが、どの展示会でも日本のメーカーは中心的な役割を果たしています。そのような世界に冠たる日本メーカーが、本拠地であるJIMTOFに合わせて新製品の開発スケジュールを組んでいます。とくに今回は4年間にわたって開発を進めてきた製品なども多数出展されるので、例年以上に注目度は高くなるで

しょう。

今年新たな企画として、「Additive Manufacturing エリア」を南展示棟で実施します。工作機械、とくに金属加工は切削加工が中心でしたが、部品削減、リードタイム短縮、少量多品種生産を可能にする積層造形技術(Additive Manufacturing = AM)が業界のトピックス。エリア内では3Dプリンターやソフトウェア、素材、測定関連機器、ソリューションなどを集めた展示や講演会、ワークショップを実施します。

また、オリンピックで採用された砲丸投げの砲丸の完全球体の製造技術など、これまでJIMTOFの企画展示はご好評をいただいています。今回の企画展示のテーマは「最先端のものづくりの現在地とミライ～工作機械とSmart Factory～」IoT、AI、DXなどを活用し、業界を牽引するトップメーカーの先端技術を組み合わせる新たな付加価値が創出する

JIMTOF2022
第31回日本国際工作機械見本市
開催概要
会期：11月8日(火)～13日(日)
9:00～17:00(最終日は16:00まで)
会場：東京ビッグサイト全館
展示場面積：11万8,540㎡
主催：(一社)日本工作機械工業会
(株)東京ビッグサイト
入場方法：完全登録制



JIMTOF2018の会場

ものづくりの未来を提示します。

出展物だけでなく、業界の課題解決や技術を紹介する企画を可能にしているのは、業界社の発展を支援している工作機械工業会と、60年にわたり同展を実行し、また会場運営という面で多くの展示会を支えてきた私ども東京ビッグサイトと共同で主催する2つの組織が手を合わせてできたことだと考えています。

工作機械業界の関係者はもちろん、一般の方やこの業界を目指す学生さんにもお越しいただき、業界のいまを体感し、未来をつくるきっかけとなってほしいですね。

イベントの成果を
最大化する

イベント・アーカイブス



- 取材
- 記事作成
- 写真撮影
- 動画撮影
- ニュース配信

イベント専門出版社の取材力と発信力、撮影・編集のプロフェッショナルとのネットワークを活かし、自社セミナー、新商品発表会、展示会出展などの、プロモーションの様子を再編集し、アーカイブ・編集することで、イベントの出展効果を最大化できます。

イベント・アーカイブスについてのお問合せは

株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル5F
TEL 03-6721-5303 / info@event-marketing.co.jp
https://www.event-marketing.co.jp

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。



飯田電機工業株式会社

<http://www.iidae.co.jp/>

- イベント事業本部 〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21
TEL 03-3521-3522 FAX 03-3521-3524
- 千葉事業所 〒261-0025 千葉県千葉市美浜区浜田2-38 幕張ビル
TEL 043-273-2441 FAX 043-273-2531
- 池袋サンシャイン事業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-1-4 文化会館3F
TEL 03-3982-9551 FAX 03-3982-9564
- 大阪事業所 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-9-9 阿波座パークビル
TEL 06-6543-2880 FAX 06-6543-2884
- インテックス大阪事業所 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北1-5-102 インテックス大阪内
TEL 06-4703-5401 FAX 06-4703-5402
- 本社事業本部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 表参道DAビル
TEL 03-3409-3333 FAX 03-3409-0104
- 東北事業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-10-17 仙台一番町ビル6F
TEL 022-716-2077 FAX 022-716-2078

□本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7
TEL 03-3409-3331 FAX 03-3409-3827

展示会 イベント スケジュールは Web で
無料の イベントマーケティングウェブサイトへ
<https://www.event-marketing.co.jp>

Web で
無料の



2020年9月の展示会・イベント・国際会議
スケジュール(全欄表示)
9/18(日) 第9回日本化粧品情報学会第31回年次大会
9/21(日) 第12回 Japan Marketing Week (関) 東京ビッグサイト
9/21(日) 第13回 ライフスタイル Week (関) 東京ビッグサイト
9/21(日) 第14回 (オンライン) CEDEC 2020(オンライン) 横浜
9/21(日) アドバイス 10th Special Days ベルパル横浜
9/21(日) 第17回 PVPing 国際印刷技術展(神戸国際会館)
9/21(日) 第18回 PVPing 国際印刷技術展(神戸国際会館)

- イベントスケジュール5つの特長
- ① 無料、登録不要で、いつでもアクセスできる。
 - ② 一覧表と詳細表示が切り替えできる
 - ③ 月ごと、地域ごと、毎週のスケジュールが確認できる
 - ④ 展示会以外のイベント情報も掲載
 - ⑤ イベント情報の掲載も無料



Mika + Rika

運営会社：
株式会社 MICE 研究所



130周年記念で内覧会とプロジェクションマッピング

—— 乃村工芸社

空間プロデュースをてがける乃村工芸社が創業130周年を記念して、プロジェクションマッピング実施した。本社ビルに「SYNAPSE 街をつなぐものがたり」をテーマとしたコンテンツを投影。9月16日から25日まで臨海副都心エリアで実施される「ARTBAY TOKYO アートフェスティバル～NEW SCALE」のコンテンツとなる。

マッピングに続いて特別プログラム「ソプラノデュオ 山田姉妹によるライブパフォーマンス」を実施。プロジェクションマッピングを背景に、「銀河鉄道999」など3曲を歌いあげ、姉妹ならではの息のあったハーモニーを来場者は堪能した。

合わせて同社コンテンツインテグレーションセンター(CIC)のによる「空想実装集団展」も開催。メタバースオフィス「BodySharing®



本社ビルに投影

for business」や空間感情可視化技術「emograf ver.2」音のMR技術「oto rea」など、進化していく体験価値とデザインの未来を提案した。

東京たま未来メッセで初開催

——八王子ものづくりEXPO

10月14日に開業する東京たま未来メッセ(都立多摩産業交流センター)で、11月11日と12日の2日間、「八王子ものづくりEXPO」が開催される。主催するのは八王子市、八王子ものづくり系イベント実行委員会。

市内外の約60の企業・団体が、先端技術分野や社会課題解決のための新製品、新サービスなどを出展。企業間の協力を促し、新たなビジネスチャンスを提供する。

リアル展示会積極的出展 80%

——マーケライズ調査

製造業向けMAツール「MRC」を提供する(株)マーケライズが展示会出展に関する調査を実施した。

調査によると、出展回数は「増えた」「変化なし」が54%。今後の積極的な出展意向は、リアル展示会79%、オンライン展示会34%となった。オンライン展示会は改善が必要、リアル展示会回復に期待する声が多かった。詳細は同社のウェブサイト <https://www.markerise.com/pm/survey-202207/> を参照すること。

<訂正とお詫び>

月刊イベントマーケティング86号(2022年8月31日発行)の4面下の記事「個性的な空間つくる品揃えに新ブランドLUFUも加わる」の写真キャプションに誤りがありました。「(株)サンインターナショナル」と記載致しましたが、正しくは「(株)サルインターナショナル」となります。

誤)「(株)サンインターナショナル」
正)「(株)サルインターナショナル」

ご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

イベントレポート①「展示会」

リアル会場の総来場者数 13万8192人 東京ゲームショウ2022



ゲームの世界観を空間体験できるのも「東京ゲームショウ」リアル会場の醍醐味

「東京ゲームショウ2022(TGS2022)」は9月15日から18日まで幕張メッセとオンラインのハイブリッドで開催され、会期4日間のリアル会場総来場者数は138,192人となった(前回リアル会場2019年時262,076人)。

「ゲームは、絶対、とまらない。」をテーマに3年ぶりのリアル会場を含むハイブリッド開催となったTGS2022は、コロナ禍による制限の中、37カ国・地域から605の企業・団体が出展。リアル会場では、新ゲームハードや、さまざまなプラットフォームに向けた幅広いジャンルの新作タイトルが披露されたほか、ゲーム産業の広がりを映し出す、多種多様な関連製品・サービス、グッズが展示された。ビジネス商談も活発に

行われ、「TGSビジネスマッチングシステム」を活用した商談は1,695件と発表されている。

また、オンラインでは、基調講演や日本ゲーム大賞各部門の発表授賞式、出展社のプログラムなど全37番組を配信。YouTube、Twitter、Twitch等のTGS公式アカウントや、ニコニコやSteamのTGS特設ページなどのプラットフォームで配信したほか、中国向けにはDouYu、bilibili、HUYA、欧米向けには世界最大級のゲームメディアIGNと連携して配信した。

新規出展では、注目を集めるメタバースからはclusterが、またMeta社はオールインワンVRヘッドセットMeta Quest 2と、その人気タイトルが体験できる「Meta Questブース」を出展するなど、メタバースやVRなどのキーワードが際立った。そのほか、プラットフォーム別で今回最もタイトル数の多かった米国配信大手のSteamが、株式会社KomodoからSteam Deckを紹介する巨大ブースを出展した。

来年の「東京ゲームショウ2023」は、9月21日から24日に開催予定(リアル会場は幕張メッセを予定)。



clusterブースでは「最も敷居の低いメタバース」を実際に体験できるようステージイベントを用意した

Pick up the Words!

仙台7大学合同開催「学魂祭」発起人のあの時と現在

7大学合同の学園祭「学魂祭」を立ち上げた柴田一生さん。高校2年の時に東日本大震災を体験。大学に入って年間100件のボランティアに参加。施設などハード面の復興がひと段落した後に必要なのが、心のサポートと考えイベントへに参加する機会が増えた。「学魂祭」は50%以上の学生が卒業後に仙台を離れる現状を変えられないかと、仙台の学生が有意義な社会活動や面白いことをやっていることをアピールする場だった。学魂祭は8年経ったいま現役の学生たちが引継ぎ継続している。地元事業の協賛もあり、仙台でも面白いことで食べていけるか、という課題を解決している。(9月9日の配信より)



柴田 一生さん

仙台二高、東北大学経済学部卒業。数学で全国トップも経験。大学時代には復興など多数のボランティアイベントを企画開催、4年時には仙台の合同学園祭「学魂祭」を開催する。七ヶ浜町で海の駅やカフェの立ち上げなどを行い、昨年まで仙台で3店舗飲食店を運営。イベント企画や飲食店運営などで地域を盛り上げる。9月3日には仙台にてC SOUND FESTIVALを開催。

月刊イベントマーケティングの公式YouTubeチャンネルでは、イベントのキーパーソンをゲストに「コースケ・よーこのミュートを解除!」を毎週金曜日12時から30分間お届けしています。9月のゲスト、2日は「SUMMER SHOOT '22」を主催・運営する竹倉寛敦さん、16日はプロバレーボールチーム「ブレス浜松」事業部長の山岸真智さん、30日は「お城 EXPO」開催経緯を語った荒川正樹さんでした。



Venue
Event
Community

集い、交わる場(中規模スペース・ベニュー/イベント主催者)を企画・運営するひとたちが集まって、べちゃくちゃおしゃべりしながら、よりよいベニューづくりを考えるコミュニティ

EVENT MARKETING からの大事なお知らせ

イベントの映像

次の10月31日号で特集します

映像で見る私はいかが?

11月30日発行	企業カンファレンス / 地域特集
12月28日発行	社内イベントとエンタメイベント
23年1月31日号	新年座談会・地域特集
23年2月28日号	空間ディスプレイ特集
23年3月31日号	イベント会場特集

広告出稿の問合せはこちら▷株式会社 MICE 研究所
info@event-marketing.co.jp (担当: 田中力)

エンディング産業展を広済堂グループに事業譲渡

— TSO International

このほどTSO International 株式会社は日本最大級の供養産業の専門展示会「エンディング産業展」事業を、広済堂グループの東京博善株式会社に事業譲渡契約を行った。

エンディング産業展は約8年にわたり開催され、次世代の終活産業を創り出す製品・技術・サービスを持つ企業・団体を一堂に集め、1万5千名もの終活産業関係者や終活者とリアルなコミュニケーションが取れる、日本最大の葬祭業界専門展示会として供養産業に貢献してきた。

広済堂グループは、2021年1月に「廣済堂シニア・エンディングプラットフォーム構想」を掲げ、豊かなシニア・エンディングライフを過ごせるサービスやソリューションを提供するなど、火葬事業におけるリーディ

ングカンパニーとして、葬祭業界全体のプレゼンス向上のために事業活動をしている。

展示会会社では日本初の展示会運営専業会社以外への展示会売却になり、1年以上にもわたり両社で話し合いを続けてきたという。今後は東京博善が主催し、TSO International は共催・運営サポートという体制で、「エンディング産業展」事業を展開していく。

これまでのクオリティは保ちつつ、東京博善が葬祭業界で培ってきた知見を活かし、出展各社、来場者とのネットワークの形成や、葬祭業界の発展、ひいては各事業者を通じシニアとご家族に対し、最適なサービス・ソリューションの提供を行っていく。



エンディング産業展の会場

■事業譲受に関する概要

譲渡会社：TSO International 株式会社
所在地：東京都新宿区若葉 3-2-404
代表者：代表取締役 佐々木 剛
事業内容：各種展示会・イベントの企画、立案、運営等
譲受内容：エンディング産業展事業
事業譲受日：2022年10月3日(予定)

来場者数 コロナ前の水準に回復

— 東京インターナショナル・ギフト・ショー

株式会社ビジネスガイド社は、9月7日から9日まで東京ビッグサイトで開催された「第94回東京インターナショナル・ギフト・ショー秋2022」の同時開催展を含む来場者が19万2334人と報告。コロナ前の水準に回復してきていると発表した。

また、次回開催について、「第95回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2023」は、2023年2月15日から17日の3日間、東京ビッグサイトでの開催を宣言。「オ

ムニチャンネルで、日本経済の再生をPART2」をテーマに、店舗への集客を見据えたトレンド提案やビジネスマッチングの提供を継続して展開する。

次回展の出展申込締切は、「第95回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2023」「第13回LIFE × DESIGN」「LIVING & DESIGN2023」は11月7日。「第33回グルメ&ダイニングスタイルショー春2023」は11月18日となっ

ている。(予定小間数に達した場合その時点で締切)

全体で2800社の出展、20万人の来場を見込んでいる。



19万2334人が来場した今年秋のギフト・ショー

5年に1度の展示会 来年6月に開催

— 東京国際消防防災展 2023

5年に1度の展示会「東京国際消防防災展2023」が2023年6月15日～18日に東京ビッグサイト(東5～7ホール・東棟屋外展示スペース)で開催される。主催は、東京消防庁、(株)東京ビッグサイト、東京国際消

防防災展2023実行委員会。消防・防災関連企業が一堂に集結する国内最大の展示会で、消防職員・団員を中心とした消防防災関係者から民間企業の防災担当者、エンドユーザーまで来場対象となる。特別企画

として「非常用電源ゾーン」、「防災goodsステーション」などへの出展も募集している。

前回は296社・団体、1644小間が出展した。出展申込締切は、12月16日まで。

イベントレポート②「商談会」

新たなMICEメニューなど仕入れ

沖縄MICEセミナー&商談会 in 大阪・東京



「沖縄MICEセミナー&商談会 in 大阪・東京」の東京会場

沖縄県・一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)は、沖縄へのMICE誘致拡大を図るため、「沖縄MICEセミナー&商談会 in 大阪・東京」を9月6日(大阪)、8日(東京)に開催した。県とOCVBが、県外で行うリアルなセミナー・商談会としては2019年度以来、3年ぶりの開催に、大阪には23社、東京には29社が出展した。

セミナーでは、沖縄MICEの現状として令和3年(2021年)1月1日～12月31日の開催件数を報告。「令和3年の開催件数は計273件となり、2019年の1,638件に比べ大幅減(同年比約17%)となった。また、令和

2年(2020年)と比較すると、開催件数合計217件減(前年比56%)と約半数まで減少している(「沖縄県MICE開催実態調査事業報告書(令和4年3月)」より)。

また、OCVBによるMICEサポートメニューとして芸能派遣やミス沖縄派遣など開催歓迎事業、MICE視察支援、コンベンション開催支援などについても説明した。

出展事業者には、新規オープンしたホテルや新たな視察メニュー、SDGsな取組みを仕組み化して展開する企業などが出展。旅行代理店やMICE主催者が参加し15分単位で商談するスタイルで、新たなMICEメニューなどを仕入れていた。

●「沖縄MICEセミナー&商談会」東京出展者

- | | |
|----------------------------------|----------------------------------|
| 1 カヌチャリゾート | 16 株式会社南西楽園リゾート(シガラセブンマイルズリゾート) |
| 2 株式会社社名護バイン園 | 17 宮古島東急ホテル&リゾート |
| 3 ザ・テラスホテルズ株式会社 | 18 株式会社DMC沖縄 |
| 4 ムーンホテルズアンドリゾート株式会社 | 19 株式会社かりゆし |
| 5 ホルトノキ ホテル&トロピカルガーデン | 20 株式会社マナティ |
| 6 ヒルトン沖縄瀬底リゾート | 21 一般財団法人沖縄美ら島財団(沖縄美ら海水族館・首里城公園) |
| 7 株式会社ラグーン | 22 ホテル コレクティブ |
| 8 ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄 | 23 首里琉染 |
| 9 ホテル日航アリビラ | 24 ノボテル沖縄那覇 |
| 10 アーユルウェルネス株式会社 | 25 MRO Japan株式会社 |
| 11 沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん | 26 プレミアホテルグループ(琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ) |
| 12 沖縄アリーナ株式会社 | 27 一般社団法人トータルウェルネスプロジェクトオキナワ |
| 13 HelloWorld株式会社 | 28 百名伽藍(株式会社ジェイシーシー) |
| 14 沖縄市観光物産振興協会 | 29 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー |
| 15 フサキビーチリゾート ホテル&ヴィラズ/アートホテル石垣島 | |

EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数:約20件
デジタルマーケティングとオフラインを組み合わせて販促とファンづくりに

特集
イベントマーケティングのトレンドを国内外の事例や動向から分析し、メーカー・イベントの皆さんと共有します。

国内・海外ニュース
ツールやテクノロジーの最新情報、開催直前概況・事後レポートなどを紹介します。

コラム
幅広い視野と独自の視点、経験をもつ著名人が執筆します。

インタビュー
リアルコミュニケーションを楽しくをテーマに話題の方々ほか、インバナー、イベントメーカー、主催者の声を収録。

調査・レポート
効果測定や開催状況の集計、効果最大化の手法など、face to faceを科学するレポートをお届けします。

製薬会社 ミーティングプランナー

▶年間イベント件数:100件超
業界のファーストムーバーとして異業種のトレンドを知り講演会に活かしたい

IT企業向け マーケティングサポーター

▶年間イベント件数:約150件
イベントマーケティングに関わるテクノロジーやツールについて情報収集したい

毎月30日発行

定期送付申し込み
発行所:株式会社MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9
ABCビル 5F
TEL03-6721-5303
sofu@event-marketing.co.jp

